

全国公募 第2回 野外彫刻展 開催概要

8月1日から ウェブエントリー 始まりました！

国立市は東京都の中央部に位置し、優れた教育機関を擁する学園都市として知られています。

第2回野外彫刻展の作品の設置場所は、第1回野外彫刻展で作品を設置した大学通りと交わる「さくら通り」。その名の通り、春になると桜が淡紅のトンネルを作りだす国立市の名所のひとつです。

夏には緑が茂り、秋にはイチョウが黄金色に輝くこの美しい通りは、1965年、新しい生活文化の象徴となる大規模住宅、富士見台団地とともに誕生しました。それから半世紀あまり、歴史を重ねてきたこの地域に「だれでも、どこでも、いかなるアプローチでもアートに親しめる」空間が生まれることを願っています。

- 【賞】
- | | |
|-----|------------|
| 大賞 | 100万円 (1点) |
| 準大賞 | 50万円 (1点) |
| 優秀賞 | 30万円 (3点) |

※第一次選考入選：実物作品制作補助費として30万円(10点)

- 【受付期間】
- | | |
|-----------|--------------------------------|
| エントリー受付期間 | 2017年 8月1日(火) - 9月30日(土) |
| 応募書類受付期間 | 2017年10月1日(日) - 10月10日(火) 消印有効 |

- 【選考会委員】
- 酒井忠康 (美術評論家、世田谷美術館館長)
建島 哲 (多摩美術大学学長・埼玉県立近代美術館館長)
池田良二 (武蔵野美術大学名誉教授・〈公財〉くにたち文化・スポーツ振興財団理事)

- 【選考基準】 応募作品が景観と合致し、芸術性、独創性を満たしているかを審査基準とします。

- 【選考】
- **第1次選考** (書類選考) **2017年10月19日(木)**
書類選考により、入選作品(実物制作) 10点を選出します。
選考結果は「くにたちアートビエンナーレ」公式ウェブサイトで発表し、入選者には本人へ通知します。

- **最終選考** (実物作品選考) **2018年3月29日(木)**
作品設置後に現地で審査し、大賞1点、準大賞1点、優秀賞3点を選出します。
選考結果は授賞式で発表し、その後公式ウェブサイトでも公開します。

- 【設置場所】 東京都国立市富士見台1丁目・2丁目「さくら通り」南側緑地帯で、主催者が指定する場所。
詳細は**公式サイト** kunitachibiennale.jp へ

主 催：公益財団法人 くにたち文化・スポーツ振興財団
共 催：国立市 国立市教育委員会
助 成：平成29年度文化庁「文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業」
協 賛：くにたちギャラリーネットワーク 国立市商工会 国立市観光まちづくり協会 国立市商業協同組合
東京国立ロータリークラブ 東京国立白うめロータリークラブ 東京国立ライオンズクラブ 国際ソロ
プチミストくにたち 多摩信用金庫 国立商工振興株式会社 国立せきやビル 村上工業株式会社
株式会社カンテック 株式会社志村モーターズ 国立倉庫株式会社 有限会社銀星交通

CONTACT | EMAIL info@kunitachibiennale.jp TEL 042・574・1512 (平日9:00-17:00)